

2026 年 6 月 3 日

一般社団法人未来社会デザイン機構と連携し「観光 DX ハッカソン」を開催 ～AI を活用した観光 DX アプリを学生が開発、地域創生への新たなアプローチを体感～

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は、一般社団法人未来社会デザイン機構（事務局：東京都港区、代表理事：脇坂克也）と連携し、大学生以上の学生を対象とした「観光 DX ハッカソン（※）」を開催いたしましたのでお知らせします。

本イベントは、旅行業界における DX（デジタルトランスフォーメーション）や Web3.0 事業への理解を深めていただくとともに、当社の多角的な事業展開を知っていただくことを目的として企画、実施されました。

これは、本年 2 月 1 日に設立された一般社団法人未来社会デザイン機構と連携した新たな取り組みであり、企業と学生が一体となり、当社が推進する「地域創生事業」の具体的なイメージを共有することを狙いとしています。あわせて、次世代を担う学生の皆さんに対し、従来の旅行業の枠に捉われない当社の先進的な取り組みを広く発信する機会といたしました。



最終発表の様子



最優秀賞を受賞した学生の皆さんおよび当社 足立執行役員（中央）

当日は、参加した学生の皆さんが複数のグループに分かれ、各グループに配置された当社社員のサポートのもと、ワークシートを用いて観光 DX のあり方について深く考察する場となりました。AI を駆使し、デジタルマップや観光案内 AI、デジタルポイントカードといった多種多様な観光 DX アプリを、わずか数時間で開発するワークフロー等を実践した後、当社社員および役員による厳正な審査を経て、独創性と実用性を兼ね備えた最優秀作品が選出されました。参加した学生の皆さんからは「他社では体験できない貴重な時間となった」「AI の活用により自らも携われるチャンスがあることを学んだ」といった、前向きな反響が多く寄せられています。

当社は今後も、一般社団法人未来社会デザイン機構をはじめ、多くの企業、自治体、そして学生の皆さんとの連携を強化し、デジタル技術と地域課題を掛け合わせた持続可能な地域創生事業、および、社内外を問わず、DX や Web3.0 事業を通じた、デジタル人材の育成を積極的に推進してまいります。

※ハッカソン（Hackathon）とは、「ハック（Hack）」と「マラソン（Marathon）」を掛け合わせた造語で、エンジニアやデザイナーがチームを組み、制限時間内にアプリケーションなどを開発し、成果を競うイベントです。

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobutoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.